

所 属	農政部 全国豊かな海づくり大会推進事務局
担当(係)名	総務担当 内線 2831

「第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～」の開催

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
146,000	国庫 34,000	負担金 146,000
(前年度 93,000)	一般財源 112,000	

2 背景・現状

平成20年3月に岐阜県開催の決定を受け、その後、実行委員会を設立し、岐阜県ならではの大会となるよう計画するとともに、大会キャラクター「ヤマリン」を活用した大会PRほか、以下のような岐阜県独自の取組を行ってきたところである。

- ・1年前イベント「ぎふ海づくりフェスタ」(H21.6開催、6万人以上参加)
- ・水の環境学習「水の子ども会議」(H21年度30回開催、千人以上参加)
- ・川と海を行き来する回遊魚をイメージした旗(回遊旗)が県内外8つの流域の市町村を降海、遡上する「回遊旗リレー」(近隣5県を含めた80市町村参加)
- ・身近な水路から川までの水の流れを見つめ直し、自分たちの生活が水や川に支えられていることを再認識してもらう「流々プロジェクト」(国体の総合プロデューサー日比野克彦氏が提唱) など

さらに、「協賛行事」として、学習・講演会、美化清掃、関連イベントなど県内外から207件の登録(H21末現在)があるなど、大会への関心が高まっている。

3 事業目的

全国で初めて河川で開催する大会として、未来を担う子どもたちが主役となり、県民総参加により、大会を通じて森・川・海が一体となった自然環境保全に取り組むとともに、「清流の国 ぎふ」を全国に向けてアピールする。

4 事業概要

<第1日目> 平成22年6月12日(土)

歓迎レセプション(岐阜市 岐阜グランドホテル)

<第2日目> 平成22年6月13日(日)

式典行事(関市 関市文化会館)

水の環境学習「水の子ども会議」や流々プロジェクトの体験成果をもとに、子どもたちが主役となって語り、歌い、演ずる、岐阜県ならではの演出により未来の森・川・海へ向けたメッセージを発信する。

放流・歓迎行事(関市池尻の長良川河畔)

県の魚「アユ」の稚魚等の放流を行うほか、景観を活かした演出による回遊旗の遡上、小瀬鵜飼の実演などの歓迎行事を行う。

- ・その他に、県内全市町村が独自に「ふれあい交流行事」「サテライト行事」を開催するなど、全県を挙げての大会となる。(県民総参加) 約13万人の参加を予定

(款)6 農林水産業費(項)3 水産業費(目)(2)水産業振興費
(明細書事業名) 内水面振興対策費
全国豊かな海づくり大会実行委員会負担金

4 事業概要(続き)

第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～の概要

1 大会テーマ

「清流が つなぐ未来の 海づくり」

2 主催

豊かな海づくり大会推進委員会

第30回全国豊かな海づくり大会岐阜県実行委員会

3 後援

農林水産省、環境省

4 大会の特徴

- (1) 全国初の河川開催(景観を活かした岐阜県ならではの独創性あふれる大会)
- (2) 「清流の国 ぎふ」をアピール
- (3) 県民総参加(県内全市町村が独自に「ふれあい交流行事」「サテライト行事」を開催)
- (4) 子どもたちが主役
- (5) 「森・川・海が一体となった自然環境の保全」への取り組み

5 開催概要

平成22年6月12日(土)

歓迎レセプション(岐阜市 岐阜グランドホテル)

天皇皇后両陛下をお招きし、県内外の大会参加者への歓迎の意を込めて、岐阜県ならではのおもてなしを行う。

平成22年6月13日(日)

式典行事(関市 関市文化会館)

水の子ども会議の学習や流々プロジェクトの体験成果をもとに、子どもたちが主役となって語り、歌い、演ずる、岐阜県ならではの演出でメッセージを発信する。

- ・「清流の案内人」(タレント 熊田曜子さん)、「未来の案内人」(子どもたち)による進行
- ・プロローグ「水の環境」「水の恵み」(子どもたちによる舞踊と合唱)
- ・未来の森、川、海に向けたメッセージ(群読)
- ・「岐阜県民の歌」の大合唱
- ・サテライト行事会場の中継

放流・歓迎行事(関市池尻の長良川河畔)

県の魚「アユ」の稚魚などの放流を行うとともに、県内外にまたがる8つの流域をリレーした「回遊旗の遡上」など、会場となる長良川河畔の景観を活かした演出で、天皇皇后両陛下、県内外の大会参加者に対する歓迎行事を行う。

- ・ギター、マンドリン、和太鼓による招待者お迎え
- ・人と自然、世代間、未来へのつながりを表現した「回遊旗の遡上」、山と清流と人が育んだ伝統文化である関市の「小瀬鵜飼」を披露
- ・自然への感謝、誓いを参加者全員で表現するカスタネットの合奏

関連行事として両日にわたり、ふれあい交流行事(岐阜市、関市)、サテライト行事(県内40市町村)が開催される。

6 参加者数(予定) 約13万人